



にこにこ通信

H30.7.1発行

配布場所：JR大森駅（火曜日）
JR大井町駅（木曜日・金曜日）

発行者：品川区議会議員 こんの孝子

※議会の都合などで予定通り配布できない場合があります。ご容赦下さい。郵送ご希望の方は、お気軽にお声をおかけ下さい！

連絡先 TEL03 (5742) 6817 FAX03 (3774) 3366
Eメール t.konno@shinagawa-komei.org



Shinagawa Photo Diary

7月7日は七夕の日。織姫と彦星が1年に1度天の川で出会える日です。短冊に書いた願い事が叶うといいですね。



増設 準備！2件目の病児保育施設！！

病児保育施設とは、保育園や幼稚園等に通園しているお子さんが病気のため集団保育が困難で、保護者が勤務上、家庭で保育できない場合、医療機関に併設された保育室でお子さんを一時的にお預かりする保育施設です。

これまで区内にある施設は、1カ所しかありませんでした。この課題に対し、増設を求めてきた結果、今回、品川区議会第2回定例会本会議に上程された平成30年度品川区一般会計補正予算案に、病児保育施設の増設経費が計上されました。

現在、区としては、来年31年1月の新設を目指し、2件目の病児保育施設の準備を進めています。

新設される病児保育施設

おおしまこどもクリニック内

【所在地】 品川区南大井3-16-11



【構造・面積】 鉄筋コンクリート6階建ての内
2階の一部、延床面積約90㎡

【定員】 8人 【開設時期】 平成31年1月予定

【事業予算】 1750万円 ※国・都の補助金を活用

(内訳) 内装工事費 1350万円 (国・都補助3/10)

備品購入費等400万円 (国・都補助1/3)

※品川区税 納税義務者25万3215名 (H30.6現在)

今事業予算 納税者1人当たり69.11円

【事業概要】 利用方法など詳細は後日

実施医療機関と実績

サンタハウスこどもクリニック内

【所在地】 品川区小山3-1-2

病児保育チャイルドサンタ



【対象】 生後6ヶ月～就学前まで

【定員】 8人

【利用日時】 1回の病気につき7日間以内で、
実施医療機関の医師が必要と判断した期間
(月～金) 午前8:30～午後6:00

【費用】 児童一人につき1日2,000円

※ミルク・お弁当・おやつ等は持参。

実績	年度	H27	H28	H29
	延べ利用者数		572人	783人



防災対策を見直して、地震に備えましょう！

6月18日、大阪府北部を震源とした大きな地震が発生しました。これを機に、いまいちど防災対策を見直して、災害に備えましょう。

各家庭での災害に対する備えを万全にし、日常的に活用できるよう作成した「東京防災」と、女性の視点から作成した「東京くらし防災」。電子書籍版が発行されていますので、スマートフォンやタブレット端末にダウンロードしておけば、インターネットに接続せずに、いつでもどこでも読むことができます。



●高齢者等の家具転倒防止対策助成

地震対策に有効な家具転等防止器具の購入・取り付けの費用を助成。シルバー人材センターが転倒防止器具の選定から取り付けまで行います。

【問合せ】 高齢者地域支援課 高齢者住宅担当

☎5742-6735

●感震ブレーカー設置費用の一部助成

感震ブレーカーは、地震で大きな揺れを感知したときに、ブレーカーを自動で落とし電気を止める機器で、電気火災抑止に効果的です。対象地区の木造住宅に居住している方、既存住宅を木造住宅に建て替え居住する方に、設置経費の一部を助成します。

【問合せ】 防災課 啓発・支援係 ☎5742-6696